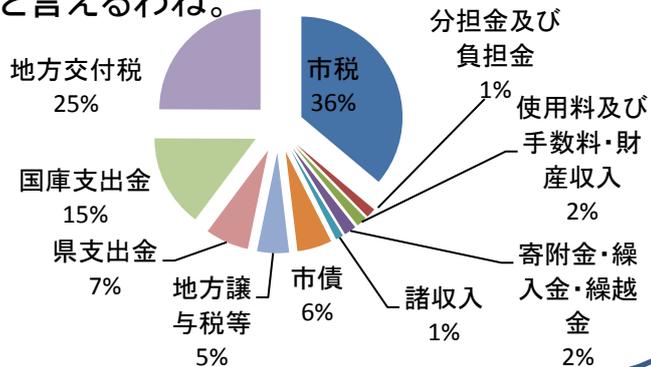


松阪市は市民の税金だけで事業を行っているの？

ニュースで「私たちの税金がムダヅカイされている！」ってよく聞くけど、市役所は私たち市民の税金だけでいろいろなことをしているの？



主な収入源はその通り、市税なんだけど、下のグラフを見て。これは平成23年度の松阪市の収入の割合を示したものだけど、一番多いのは市民の方からいただいた**市税**ね。その他にも**地方交付税・国庫支出金・県支出金・地方譲与税**等は国や県が主に税金を元に市へ支出しているお金だし、**市債**(市の借金)も将来税金を元に返済されるから、ほとんどの収入が税金でまかなわれていると言えるわね。



※平成23年度一般会計決算データより

へえ、市民の税金だけじゃなくって、いろいろな収入があるんだ！でもやっぱり市役所の収入のほとんどは私たちの税金なんだね。ムダヅカイなんて許せない！



そうね。市の職員は大事な税金を預かっているという責任感を持つべきだし、市民の側も市役所が有効にお金を使っているかきちんと見守るべきだと思う。あと、割合は少ないけど手数料や預金の利子なんかの、**税金以外の収入がある**ことも覚えておいてね。

市税以外の収入にはどんなものがあるの？

うわあ。なんだか聞いたことのない名前が多いな。でも**地方交付税**って、最近ニュースで聞いた気がするよ。



地方交付税は市税の次に大きな割合を占めているわね。

地方交付税は**普通交付税**と**特別交付税**に分かれているんだけど、このうち**普通交付税**は自治体の「**税収入見込の一定割合**」と「**支出の需要**」とを全国一律の基準で算定、その差を計算して、お金が足りない自治体に交付することで、全国どこでも同水準の行政サービスが行えるようにしている制度なんだ。それが松阪市にも交付されているんだよ。

この交付税は自治体が自由に使える**一般財源**で、その次に多い**国庫支出金**や**県支出金**とは性格が大きく違うわ。

...ってことは、**国庫支出金**や**県支出金**は自治体が自由に使えるお金ではないってこと？



その通り！一部の例外を除いて、**国庫支出金**や**県支出金**はどんな事業に使うかが決まっている**特定財源**なの。支出金の中でも市の事業を助ける意味合いの**補助金**や、国や県の仕事を委託するときの**委託金**なんかに分かれているんだけど、興味があったら**予算書**を見てみてね。いろいろな種類の歳入があることがわかると思うわ。